

【チャレンジ問題⑤】解答

| | |
|---------------|---------|
| 算数 分数のたし算・ひき算 | 5年 組 名前 |
|---------------|---------|

問一 次の□にあてはまる数字を書きましょう。

(1) $\frac{\square}{12} = \frac{1}{3}$

(2) $\frac{18}{\square} = \frac{\square}{32} = \frac{3}{8}$

分母同士の関係が何倍になっていたか、気がついたかな。

【答え】 $\frac{4}{12}$



【答え】 $\frac{18}{48} = \frac{12}{32}$

問二 次の分数を大きい方から順にならびかえましょう。

$\frac{1}{3}$, $\frac{2}{5}$, $\frac{5}{12}$

分母の3と5と12に注目して、最小公倍数60に合わせて、それぞれ通分してみると、比べやすいよ！



【答え】 1番目 $\frac{5}{12}$ 2番目 $\frac{2}{5}$ 3番目 $\frac{1}{3}$

問三 学校の読書週間のある日、たかしさんは $\frac{2}{3}$ 時間、さとみさんは $\frac{7}{10}$ 時間、ひかるさんは $\frac{11}{15}$ 時間、それぞれ本を読みました。本を読んだ時間が一番長かったのは、だれでしょうか。

分母の3と10と15に注目して、最小公倍数30に合わせて、それぞれ通分してみると、比べやすいよ！



【答え】 $\frac{11}{15}$ さん

問 四 次の計算をしましょう。

$$(1) \frac{1}{3} + \frac{3}{10}$$

$$= \frac{10}{30} + \frac{9}{30}$$

$$= \frac{19}{30}$$

【答え】 $\frac{19}{30}$

$$(2) \frac{1}{3} + \frac{5}{6} + \frac{5}{9}$$

$$= \frac{6}{18} + \frac{15}{18} + \frac{10}{18}$$

$$= \frac{31}{18}$$

【答え】 $\frac{31}{18} \left(1 \frac{13}{18} \right)$

分母の3と6と9に注目して、最小公倍数18に合わせて、それぞれ通分して足してみると、計算しやすいよ！



問 五 次の計算をしましょう。

$$(1) \frac{5}{6} - \frac{1}{2}$$

$$= \frac{5}{6} - \frac{3}{6}$$

$$= \frac{2}{6}$$

$$= \frac{1}{3}$$

計算したら、約分ができるかどうか確認しよう！

【答え】 $\frac{1}{3}$



$$(2) \frac{9}{8} - \frac{1}{6} - \frac{1}{12}$$

$$= \frac{27}{24} - \frac{4}{24} - \frac{2}{24}$$

$$= \frac{21}{24}$$

$$= \frac{7}{8}$$

分母の8と6と12に注目して、最小公倍数24に合わせて、それぞれ通分して足してみると、計算しやすいよ！

【答え】 $\frac{7}{8}$



問 六 運動会で使う看板をつくるために $\frac{25}{6}$ m²の板を3日間に分けてペンキをぬります。

1日目は、 $\frac{7}{4}$ m²をぬり、2日目は、 $\frac{11}{12}$ m²をぬりました。

3日目は、何m²ぬればよいでしょうか。

【式】 $\frac{25}{6} - \left(\frac{7}{4} + \frac{11}{12} \right)$

$$= \frac{25}{6} - \frac{8}{3} = \frac{25}{6} - \frac{16}{6}$$

$$= \frac{9}{6} = \frac{3}{2}$$

【答え】 $\frac{3}{2} \left(1 \frac{1}{2} \right) \text{ m}^2$

かっこを外して分母の6と4と12に注目して、最小公倍数12に合わせて、それぞれ通分して計算する方法もあるよ！

